

■起業家甲子園出場者の基本的な選抜基準

連携イベントにおいて「NICT賞」（起業家甲子園出場権）を付与するにあたっての基本方針（＝起業家甲子園出場者の基本的な選抜基準）は、以下のとおりとする。

1 選抜の対象

- ① 高校生、高専生、大学生、大学院生等の学生（個人）や学生で構成されるチームで、原則としてチームのメンバー全員が30歳未満であること。起業の有無は問わない。
なお、北海道起業家甲子園開催時に、卒業しているメンバーが所属しているチームについては、当該メンバーがチーム内で主要な役割を担っており、かつ起業家甲子園（全国大会）開催時点で卒業後1年以内の場合に限り、NICT賞の授与を可とする。
- ② 連携大会への参加は開催地域に縁のある学生、学生で構成されるチームであること。
- ③ これまでに「起業家甲子園」（全国大会）への出場経験のある学生や学生で構成されるチームは、NICT賞授与の対象外とする（北海道起業家甲子園の参加は可）。
ただし、当該チームに新規のメンバーが参画し、かつ過去に起業家甲子園（全国大会）で発表したビジネスプランから大幅に進捗していると判断される場合においてはこの限りではない。
- ④ ICTを利活用したビジネスプランを前提とする。

※起業家甲子園（全国大会）での発表時点でプロトタイプレベルの実装済みであることが望ましい。

2 審査（選抜）の視点

NICT ICTメンタープラットフォーム ICTメンター（又は事務局）が連携大会に出場する学生の中から、「起業家甲子園」への出場を前提として、以下のNICT独自の視点で審査を行い、「NICT賞」（起業家甲子園出場権）を付与する。

<NICT独自の視点（基本的選抜ポイント）>

【大前提】自分のアイデアを形にして世の中に広めていきたい、自分の技術を活用して世の中に広めていきたいという意欲がある。

- ① 経営者が人として魅力的か、意志力・伸びしろはあるか
- ② 魅力的な事業領域か
（市場の規模は大きいのか、成長が期待できるか、将来的にグローバルにスケールできる見込みがあるか）
- ③ 勝てる戦略か（独自技術・アイデアがあるか、事業計画に実現可能性があるか）
- ④ 地域の「特色」「課題」「シーズ（ディープテック領域等）」を活用したビジネスか

以上